

## 送迎バス車内見回り確認システム

# Pit-AI（ピットアイ）

昨今、園児等送迎バスにおける園児の車内置き去りが社会問題とされ、政府はその緊急対策として、安全装置を設置することを義務付けるとしています。このような痛ましい事件が今後発生しないためにも、「人感センサー」や「ブザー鳴動装置」等で置き去りを検知するという方法がメディアでも取り上げられています。これらも非常に有効ですが、**設置費用が高価**であったり、**設置までに時間がかかったり**します。他にも、夏季には**車内が高温になることで装置が正常に作動しなくなるリスク**も考えられます。これらシステムを導入した上でも、「子どもが残っているかもしれない」という考えのもとに、**人手による車内の見回りは必須**です。

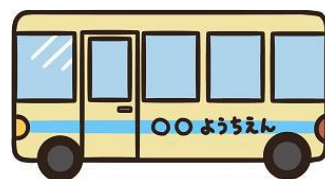
**Pit-AI（ピットアイ）** は、**人手（アナログ）とIT（デジタル）を融合させ「簡単・安価・確実」に本問題を解決**します。

以下の5つのステップで、ご利用が可能です。

ステップ	ご利用者様		Pit-AI運営
1	スマートフォンの台数、ICタグの個数を確定し、ご注文頂きます。	→	
2	スマートフォンご購入後、Pit-AI運営にご送付頂きます。	→	
3		←	スマートフォンに専用アプリをインストールし、ICタグと合わせて動作確認を行い、返送致します。
4	ICタグをバス車内に設置し、システムに名称を登録します。 名称登録はPit-AI運営にて代行も可能です。		
5	ご利用スタート！		

「Pit-AI（ピットアイ）」は高価な装置を取り付けなくとも、目視による車内の見回りを確実にすることができます。

詳しくは裏面をご参照ください。



## 見回り時の操作

バス車内見回りの際、設置してあるICタグにスマートフォンをかざすだけ。

これだけで見回りの**担当者やICタグ設置場所、日付時刻**の改ざんができない形でクラウドサーバーに記録されます。

## 見回り状況閲覧

関係管理者の方は現場に行くことなく、見回りの状況を**リアルタイム**で確認する事ができます。ブラウザで見られますのでパソコンにソフトをインストールする必要はありません。また、スマートフォンでも確認する事が可能です（パソコンと同じ画面です）。



## 見回り有効ポイント

見回りポイントの死角になりがちな座席の下等にICタグを設置します。スマートフォンでそのICタグを読み込むためには必ず姿勢を低くする必要がありますため、**必然的に座席の下も目視で確認**することになります。

実績検索

報告書の印刷もワンクリックで簡単にできます。

バス見回り報告書 1ページ

報告書出力を押すだけ

No	見回り日	見回り時	No	バス	No	ポイント	担当者
1	2022/09/01	00:27:07	1	バス1	0001	後部座席下	運転手1
2	2022/09/01	00:27:38	1	バス1	0002	中間座席下	運転手1
3	2022/09/01	00:27:39	2	バス2	0003	後部座席下	運転手2
4	2022/09/02	00:27:38	1	バス1	0002	中間座席下	先生1
5	2022/09/02	00:27:39	1	バス1	0001	後部座席下	先生1

【販売代理店】



株式会社 F I S

Fukushima Information Solutions

〒649-0304

和歌山県有田市箕島579番地

TEL : 0737-20-5859

e-mail : info@fisol.co.jp

【開発・販売元】



株式会社リスペクトシステムズ

〒177-0045

東京都練馬区石神井台1-8-6 Tel:03-5923-0190

http://www.rskb.jp

e-mail : info-keibi@respect-sys.com